



愛知工科大学から望む初日の出

1月 1日

新年の幕開け 今年は笑顔の1年に

景気の後退など暗いニュースが多かった平成20年も終わり、平成21年が幕を開けました。

今年の元日は天候に恵まれ、初日の出の見学には絶好の環境。午前7時前、太陽が東からゆっくりと昇り始めると、蒲郡の街々を明るく照らしました。

市内外の神社などでは、景気や天気などの影響からか、例年以上に大勢の初詣客で賑わったようです。

今年は明るく笑顔の溢れる1年にしたいものですね。



市長と成人式実行委員ら

1月 27日

甘〜いイチゴが蒲郡に勢ぞろい

イチゴの栽培技術、品質向上などを目的に、県内の各産地から集められたイチゴの品評会が商工会議所で行われました。

会場では、廊下までイチゴの甘い香りが漂う中で、園芸関係技術者やパティシエが審査を行い、県内から集まった約250点のイチゴが糖度や色合いなどを競いました。

個人の部では、五井町の足立幸利さんが3番目の賞となる「東海農政局長賞」を、団体の部では、蒲郡市農協苺部会が6年連続1位となる「愛知県知事賞」を受賞しました。



市では、市内で行われた催しや出来事をホームページでも紹介しています。ホームページでは、写真に加え、動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。（詳しくは広報ホームページへ）



1月 11日

平成生まれも新成人に

新成人の門出を祝う成人式が市民会館で行われ、新成人や関係者ら約1,000人が参加しました。

今年成人を迎える新成人は921人。初めて、平成生まれの子も成人に仲間入りしました。

今年も成人式の企画などは新成人が計画。中でも、中学校の恩師を撮影し、恩師からのお祝いの言葉とともに映像で紹介する「恩師からのビデオレター」では、場内から当時の懐かしむ声や歓声があがっていました。

